

校長より

新潟県立佐渡総合高等学校のホームページを御覧いただき、ありがとうございます。

本校は、本年度に創立114周年を迎えた歴史と伝統のある学校です。明治43年5月2日、新潟県佐渡郡新穂村大字大野報恩寺を仮校舎とし、佐渡郡新穂村・畑野村組合立佐渡農学校として創設されました。当時、各種の技術を身につけ、農業の近代化を推進する人物を養成する学校として教育を開始し、その伝統を今日まで継承し、これまでに数多くの有為な人材を世に送り出し、広く社会の発展に寄与してきました。

平成13年4月には、佐渡総合高等学校として改組され、農業に加えて、工業、商業、家庭・福祉の専門教育と普通教育を学べる学校になりました。

現在、総合学科2、3学年各3学級、1学年4学級、全校で10学級あり、約300人の生徒が在籍しています。生徒たちは、城塚健児の誇りをもって、日々の勉学、部活動、学校行事に励んでいます。特に勉学では、総合学科の特色を生かし、1年次に基礎科目、2年次以降は自己の能力・適性・興味・関心、進路希望に基づいて、「人文自然科学」「農産・加工」「環境工学」「ビジネス・情報」「生活・福祉」の5系列の中から、個々の興味・関心に合わせて、主体的に系列を選択して学んでいます。そして、自分の進路希望実現のために3年間にわたり努力し続け、多くの生徒が目標を達成しています。

地域連携や探究活動にも熱心に取り組み、佐渡の発展に貢献できる人材の育成が期待され、佐渡教育コンソーシアムの一員として、佐渡島内外の皆様の期待に応えるべく、各種連携事業等に取り組んでおります。

当校が掲げるスクールミッション・スクールポリシーのもと作成したカリキュラムにより、時代の変化に対応した専門教育、普通教育の実践に取り組んでまいります。

このホームページが、本校への入学を考えている皆さん、本校に関心のある方々にとって、本校についての理解を深める一助となれば幸いです。



令和6年4月

校長 清水 哲